



ゆめに向かう『やる気』ゆめをかなえる『本気』何度でもやり直す『根気』

輝け！口石っ子 佐々町立口石小学校 学校便り

令和3年8月27日 18号 文責 校長 岩下裕之介

たくさんの「できる」を増やす2学期に

今日は、8月27日（金）。口石小学校に、子どもたちの笑顔や歓声が戻ってまいりました。元気いっぱいに登校した子どもたちを見て、私自身ホッとしたとともに、とてもうれしくなってきました。今年の夏休みは、命にかかわるような子どもたちの事故の連絡が全くなく、夏休みを無事終えることができました。これもひとえに保護者・地域の皆様が、子どもたちの健康や安全について、日頃から留意してくださったお陰です。心から感謝いたします。

さて、今日から2学期がスタートしますが、全校朝会で、以下のような話をしました。

今日から、みなさんと一緒に、2学期の学校生活を始めていきますが、今から言う3つのことに、特に、力を入れていきます。

一つ目は、「やる気エンジン」に火をつけて「勉強名人になる」ということです。

「学校は何をやる場所ですか？」と尋ねられたら、みなさんは何と答えますか？

「勉強する場所です！」ということが、一番に、頭に浮かんだ人は、勉強名人である証拠です。勉強名人のお友達は、人の話を、姿勢よく、真剣に、聞くことができます。授業中は、授業に、集中することもできます。

「やる気」「本気」「根気」の3気マンの精神で先生の話の聞き続けられれば、必ずわかります。わからなかったら、どんどん質問してください。そして、「できる」ことを増やして、**どんどん、かしこくなりましょう。**それが、やる気エンジンに火をつけて、勉強名人になる、ということなのです。

二つ目は、「心をみがく一日一善」をがんばるということなのです。

「岩下校長先生、おはようございます。」と、相手の名前までつけて、元気に挨拶できる、あいさつ名人のお友達。相手の目を見て、「ハイっ！」と気持ちの良い返事ができる、返事名人のお友達。くつのかかとまでそろえて並べることができる、くつならべ名人のお友達など、いろんな名人のお友達が、口石小学校には、たくさんいます。自分で「これは良いことだ」と思ったことは、**勇気パワーを出して、どんどんチャレンジ**してみましょ。失敗しても大丈夫。みなさんが「心をみがく一日一善」をがんばろうとした姿は、必ず誰かが見えています。自分ががんばっている人、お友達ががんばっている姿を見た人は、ぜひ、校長先生にも教えてください。

三つ目は、「上級生は下級生のお手本になる」ということです。

これは、当たり前のことですが、お手本になれたことに、喜びとプライドをもってほしいと思っています。1年生は、来年度入学してくる1年生の、2年生は、1年生の、3年生は、1年生と2年生の、4年生は、1年生と2年生と3年生の、というように、5年生と6年生だけでなく、全ての学年の人が、お手本になれます。また、お手本は、クラスの中にもいると思います。自分が得意なことで、誰かを助けたり、勇気づけたりすることができること。がんばっているお友達に、素直な気持ちで感謝すること。お互いが思いあうことで、みんなが信頼し合える仲間になり、一つのチームとしてがんばっていくことができます。

今、校長先生が話した3つのことを、〇〇先生にイラストにしてもらいました。とってもわかりやすく素敵なイラストなので、みなさんのクラスにも後から届けます。〇〇先生は、校長先生の、イラストのお手本です。みなさんも〇〇先生のように、自分も持っている力を発揮して、たくさんの「できる」を増やす2学期にしていきましょう。

